

南第二小を残すための具体的な方策の資料

1. 二小 学校コミュニティ会議の発足経緯とコミュニティ・スクール

南第二小の前山中校長はユネスコの教育の3原則である「学校教育」「家庭教育」「社会教育」を求め、社会教育を地域教育に置き換えて、家庭や地域で子供たちを教育してくださいとして二小学校コミュニティの運営をしてきました。

生徒の教育に対して学校がPTAや地域との同じ目線に立って協働で実施することで、深い関係を築いてきました。

これに対して、教育委員会がまとめた「生駒市立小・中学校のあり方に関する基本的な考え方」の「コミュニティ・スクールの推進」では次のように記載されています。

記載事項	課 題
「地域に開かれ、地域とともにある学校」を目指しコミュニティ・スクールの推進・・・	今までの教育方針がこんな基本的な事項を目指していなかったことに対する反省すらない。
学校再編によって、住民の間に新たな絆を作り、一体となって新しい学校を支える体制を構築し・・・より多様性のある地域づくりの契機になる可能性があります。	突然の学校再編は地域にとって貰い事故のようなもので多くの住民が反発したものです。新たな絆ができたのではなくもともと絆はあったのです。 地域として行うべき子供の教育は学校と共に実施しますが、学校指導で地域づくりをする予定はありません。

基本的な考え方では学校が地域と同じ目線でそれぞれの立場で生徒の教育をするのではなく学校が地域より高い目線で運営をしようとしています。

しかしながら、実態は学校教育のボランティアだけを地域に求めています。

このような学校と地域が同じ目線に立たない協働は持続しません。

2. 小規模校を存続させるための具体的な方策

以下の検討にあたり書面でまとめてみました。

① 小規模校を最大限生かした教育活動の徹底

これは、主に南第二小で検討してください。

関連する情報のみ提示します。

A. 萩の台駅からあやめ池の近大付属小学校に通う子供もいます。

交通の便の良い立地条件を生かして他の校区の子供も受け入れる検討もしてください。

B. 発達障害のある生徒が増えています。私の住んでいるマンションでは他の地区の住まいから引越しをしてきて南第二小に入った事例があります。

・その子は南第二小が大好きになりました。

・自治会の活動にも積極的に参加してくれるようになりました。

・現在は奈良市内の小学校に通っていますが、地域が好きだから中学までは住んでやると言っています。

C. 色々な障がい者の小学校への受け入れも決まったようです。

目の届く小規模校の特性を生かし、地域と連携しながら受け入れの検討をしてみることも考えられます。

② 適度な競い合いの気持ちや向上心をはぐくむための意図的な環境づくり

これは、主に南第二小で検討してください。

関連する情報のみ提示します。

A. 運動会、成績、展覧会の表彰すらない今の教育方針では競い合いや向上心は生まれません。

B. 中国で成功したダイキンの7人衆の一人の中国人からこんなことを言われました。

競い合いや向上心を否定する日本の教育ではグローバル社会では生き残れない。

中国では年収が数十万円、1千万円、一億円の人が同じ職場にいるがそれぞれを認めて数十万円の人々の年収改善は求めない。

日本は変な社会主義国のようにになっている。

③ 教育活動への地域人勢の効果的な参画を促進し、社会性を育む機会の確保

児童教育の地域のかかわりは地域で行うものです。

南第二小校区では二小 学校コミュニティ協議会活動を通じて学校教育への参加をしています。

このような活動も知ってもらうために南第二小校区の児童に対する地域のかかわりをまとめました。

南第二小、南小、壱分小を対象とした南地区の活動	
南地区自治連合会	生駒市南地区大運動会
約40回継続する南地区の自治会を対象とした運動会	
児童、生徒、保護者、自治会員約3000人が交流をする運動会	
南地区民児協	子育て支援夏休み映画鑑賞会
身近なせせらぎホールで夏休みに親子の思い出作りをしてもらうための映画鑑賞会	
南地区民児協	幼稚園、小学校への教育支援
映画観賞会中止に伴い、幼小中への休校再開に必要な備品の支援	
こども園への餅つき地域支援がなくなったためにこども園他5か所にもち花をつくり配布	
南地区民児協	民児協活動強化推進事業の実施
民生委員制度創設100周年の活動強化方策の一環の「民児協活動強化推進事業」の募集に「民児協による地域の力（組織）の機織り事業」を社会福祉協議会と共同で提案をして、全国で採択された5事業の一つに選ばれました。対象となる民児協は10,880団体でした。これは地域の力をつける事業でコミュニティ・スクールのボランティア支援も検討中です。	

南第二小、南小を対象とした市民自治協議会や地域ボランティアの活動	
あいさつタウン・南ネット	あいさつ運動
楓ちゃん事件をもとに、地域で子供たちを守るためにあいさつを交わすあいさつ運動の実施	
あいさつタウン・南ネット	春休みこども祭り
従来は、せせらぎでゲームをしてカレーをふるまう活動をしていました。	

今年からは地域遺産を知ってもらい、地域が子育て家族の支援をする活動として「くらがりとおげポイントハイク」を企画しています。

小平尾南老人クラブ	たわわ食堂
-----------	-------

子どもの居場所づくりに取り組む活動

南第二小を対象とした子供たちを護る地域ボランティアの活動

萩の台住宅自治会	青パト隊
----------	------

楓ちゃん事件をもとに、地域で子供たちを守るための巡回活動

萩の台自治会	?隊
--------	----

楓ちゃん事件をもとに、地域で子供たちを守るための巡回活動

南第二小を対象とした子供たちのふるさとづくりの自治会活動

ローレルコート萩の台自治会の例で他の自治会も同様な活動を実施しています。

夏祭り 新春餅つき大会 クリスマスパーティ	子供たちのふるさとづくりをするための住民と子供の交流
-----------------------------	----------------------------

環境月間清掃 公園清掃と自衛消防訓練	住民と子供で行う地域奉仕活動
-----------------------	----------------

昔の夏休み体験 (ラジオ体操、家族プールほか) にぎわいルーム (まちかど図書館とおもちゃ) おつきみどろぼう (生駒に残る昔の風習) 読み聞かせの会 (読み聞かせグループ)	子供たちを支援することを明らかにした支援活動
--	------------------------

南第二小校区の自治会の「100の複合型コミュニティづくり」への取り組み

今年度6自治会中2自治会で実施(自治会活動を通じたSDGsの実行)

萩の台住宅自治会	こみすて：ごみ集積所こみユニティすてーション
----------	------------------------

ゴミ集積所を核として子供と住民の交流活動

LC萩の台自治会自治会	にぎわいステーション
-------------	------------

子育て世代を対象としたテニスコートを用いた屋外サークル活動

スカウト技能体験(南第二小、生駒台小)

スカウト協議会	野外活動
---------	------

5年生の野外活動のプログラムの一環としてスカウト技能体験をする。

本活動とは別にボーイスカウト日本連盟が文科省から委託を受けて「ボーイスカウトと遊ぼう! ワクワク自然体験あそび」を実施

11月にはボーイスカウト生駒第10団が北小平尾の野営場を中心に芋ほりとお芋料理と自然遊び体験をしました。生駒市内から約50名の親子が参加(南第二小の参加は?)

二小 学校コミュニティ協議会活動	
読み聞かせ	3学期に読み聞かせ
家庭科	5年生を対象とした家庭科支援
昔の暮らし七輪体験	3年生を対象とした昔の話と七輪体験指導
昔の遊び	1年生を対象とした昔遊びの支援
焼き芋	1, 2年生を対象とした焼き芋づくり支援
校区巡り	2年生の地域巡りの安全確保
校区巡り	3年生の地域巡りの安全確保
図画工作	次年度実施予定 図画工作支援
クラブ活動支援	クラブ活動の支援
栽培支援	次年度実施予定 野菜栽培の支援
草刈り、樹木伐採	随時
消毒支援	毎週水曜日に児童の消毒活動の後の仕上げ
田植えと稲刈り	5年生を対象に田植えと稲刈り体験
乙田人形浄瑠璃	3学期に地域文化を知る体験
下校時の見守り支援	登校日の下校時の見守り
お礼の会	5年生が収穫したお米をおにぎりにして地域の人の協力にお礼をする会
炊き出し体験	土曜参観日終了時に自治会と民児委員が作った△とトン汁を食べる体験
運動会地域の輪づくり	運動会の昼休み前のプログラムでジェンカとじゃんけん電車を組み合わせて児童、先生、保護者、地域の人で地域の輪を作る。

④ 他の公共施設との複合化による教育活動、地域活動の充実

(既に実施していること)

- A. 校区巡りを通じた地域施設の認識
- B. 乙田人形浄瑠璃見学による地域の文化を知ること
- C. きらめきを利用した水泳教室

(今後実施が可能な活動)

- A. 人権文化センターを利用した人権教育
- B. 人権文化センター(たわわ食堂)を利用した調理と地域交流
- C. あいさつタウン南ネット春休みこども祭り

「くらがりとおげポイントハイク」を学校と協働実施による地域遺産を知る活動

以上